



2021年8月6日

各位

会社名 株式会社カクヤスグループ  
代表者名 代表取締役社長 佐藤 順一  
(コード番号：7686 東証第二部)  
問合せ先 取締役 前垣内 洋行  
(TEL：03-5959-3088)

## 月次報告 (2021年7月度)

2022年3月期7月度の月次速報についてお知らせいたします。

### 1. 売上高 (株式会社カクヤス単体) 前年同月比

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
業務用 (%)	315.3	108.6	69.4	71.2			99.8								99.8
家庭用 (%)	88.3	89.8	100.4	106.5			95.8								95.8
合計 (%)	140.1	95.1	83.0	86.4			97.2								97.2

- (注) 1 「業務用」とは、主に、居酒屋やレストランなどの業務用顧客コードを当社が付す料飲店、大手居酒屋チェーン店、その他の法人顧客のお客様からのご注文で発生する売上としております。
- 2 「家庭用」とは、「宅配売上」と「POS売上」を合わせた売上としております。  
「宅配売上」…一般のご家庭やオフィス等(業務用向以外のお客様)からご注文を受け、配達することで発生する売上であります。  
「POS売上」…各店舗にご来店頂いたお客様に、店頭でのPOSレジを通して購入ことにより、発生する売上であります。
- 3 当該データは子会社「株式会社カクヤス」単体の速報値であり、財務上の正式データではありません。また、決算確定前の数値によって算出しておりますので、確定後変更することがあります。

### 2. 月次コメント

7月につきましては、新型コロナウイルス感染症防止対策として4回目となる緊急事態宣言(2021年7月12日～8月22日※現在31日まで延長)が東京都に発出されました。それにより、まん延防止等重点措置のもとで容認されていた19時までの酒類提供も禁止となり、酒類やカラオケを提供する飲食店にも休業が再要請されております。

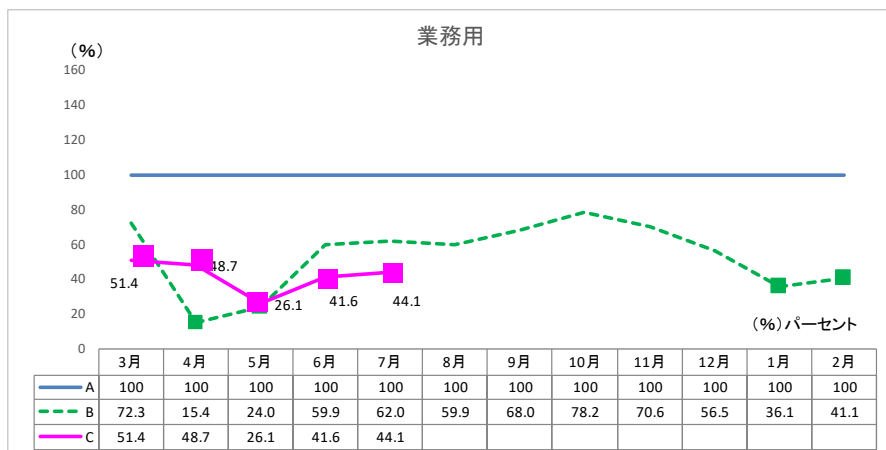
当社業務用につきましては、飲食店での酒類提供がひと月を通して時間制限や禁止となったことで、依然として注文量は大幅に減少し厳しい状況が続いております。その結果、緊急事態宣言の無かった前年同月と比較すると前月同様に売上は低水準を辿り、前年同月比71.2%となりました。

一方で、家庭用につきましては、引き続きコロナ禍での家庭内需要を取り込む中で、7月後半の4連休や自宅でのオリンピック観戦等において家飲みの好調も見受けられ、その結果、前年同月比106.5%となりました。

以上の結果、7月度株式会社カクヤス単体売上高(速報ベース)の前年同月比は86.4%となりました。

参考) 上記のとおり売上ににつきましては、前年度より新型コロナウイルスの影響が生じており、前年同月比だけでは業績状況が分かりにくいいため、新型コロナウイルス影響前の2019年3月～2020年2月の売上を100%とした指数(以下、A:ベース売上)の資料も添付いたします。

※当該データは子会社「株式会社カクヤス」単体の速報値であり、財務上の正式データではありません。



(グラフの説明)

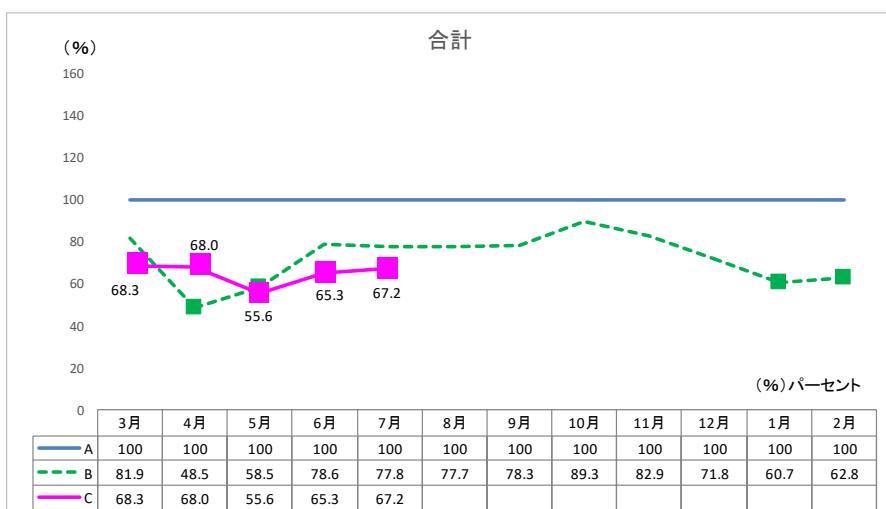
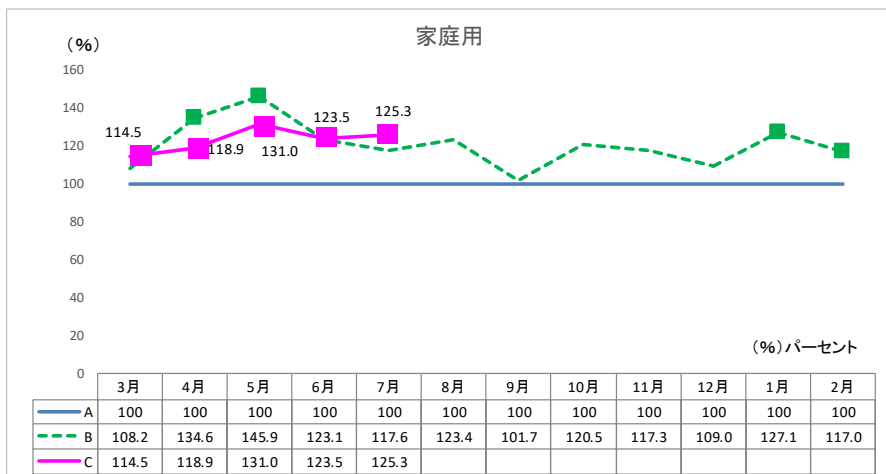
— A  
 ベース売上(新型コロナ影響なし)  
 2019年3月～2020年2月

- - - B  
 新型コロナ影響1年目の売上  
 2020年3月～2021年2月

— C  
 新型コロナ影響2年目の売上  
 2021年3月～2022年2月

(■は、緊急事態宣言が発出されていた期間となる月を表します)

- 1回目: 2020/4/7～5/25
- 2回目: 2021/1/8～3/21
- 3回目: 2021/4/25～6/20
- 4回目: 2021/7/12～8/31



以上